有限会社エレテック

2022 年度　環境経営レポート

第 2 号

（取組期間: 2022 年4月1日 ～ 2023 年3月31日）

発行日:　2023年4月20日
更新日:

目　次

項　目	頁
1.環境経営方針	2
2.組織の概要	3
3.環境経営組織及び役割・責任・権限	4
4.環境経営目標及びその実績	5
5.環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画	6
6.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟の有無	10
7.緊急事態対応の試行・訓練	11
8.代表者による全体の評価と見直し・指示	12
9.これまでの環境活動の紹介	13

1.環境経営方針

有限会社エレテックは、企業活動全般において、地球温暖化問題への取り組みや、地域の環境活動に自主的・積極的に取り組み、地域の為に役立つ企業を目指します。

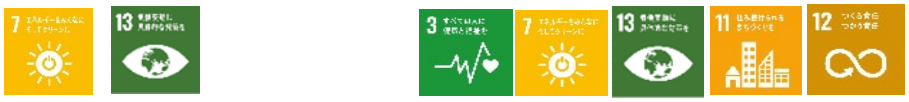
環境保全への行動指針

１．地域の良好な環境を保持するために、エコアクション21の考え方と仕組みを尊重し、積極的に持続的な環境の改善に努めます

２．環境に関連する法規・規制・協定・条例等を遵守します。

３．すべての従業員に周知、環境保全活動を展開し、環境経営レポート等で社外へも公表し、下記の行動指針達成のために、目標を設定し、定期的に見直し、環境保全活動に取り組みます。

①電力、自動車燃料の省エネによる二酸化炭素排出量の削減



②廃棄物排出量削減

③水使用量の削減

④化学物質の適正管理

⑤環境に配慮した施工の推進

⑥地域清掃活動等の貢献

制定日：2022年7月1日

代表取締役　**桑原　智志**

2.組織の概要

1. 組織概要

（1） 名称及び代表者名

有限会社エレテック　代表取締役　桑原　智志

（2） 所在地

本社（事務所、作業場、倉庫）

〒779-3403　徳島県吉野川市山川町八幡35番地1

（3） 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者：　桑原　智志

環 境 事 務 局：　苛原実加子

連　　絡　　先：　TEL　0883-42-2783

FAX　0883-42-2734

e-mail：eletec007@ybb.ne.jp

（4） 事業内容

電気工事業

管工事業

電子部品組立等

太陽光発電(工事)

（5） 事業規模

175 百万円（税込）　　令和4年度

	1 F			2 F		
	事務所（工事）	作業場	倉庫	休憩室	倉庫	会議室
従業員　（18名）	7名（4名）	11名	－	－	－	－
延べ床面積	43.2㎡	168.12㎡	45.9㎡	62.4㎡	17.86㎡	17.86㎡

（6） 事業年度　　4月～3月

2. 認証・登録の対象組織及び活動

認証・登録事業者名　：　有限会社エレテック

対象事業所　：本社（事務所、作業場、倉庫）徳島県吉野川市山川町八幡35番地1

事業活動範囲　：（1）電気工事業

徳島県知事許可（般-02）第7104号

許可年月日　：令和2年5月22日　　電気工事業

有 効 期 限　：令和7年5月21日

（2）管工事業

徳島県知事許可（般-03）第7104号

許可年月日　：令和3年9月21日　　管工事業

有 効 期 限　：令和8年9月20日

（3）電子納品組立等

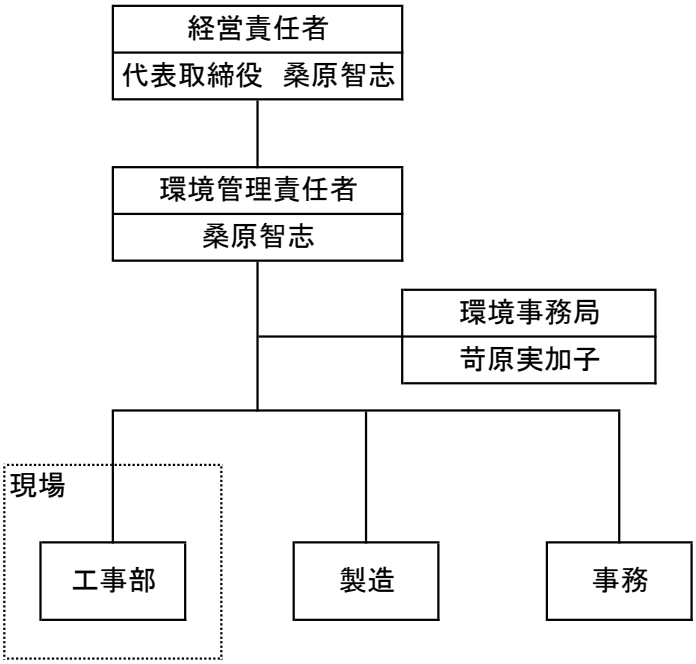
（4）太陽光発電（工事）

3. 環境に関する苦情等の受付窓口

担当者：苛原　実加子　　TEL：0883-42-2783

3.環境経営組織及び役割・責任・権限

更新日：2022年7月1日



経営責任者 （代表者）	1. 環境経営に関する統括責任 2. 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 3. 環境管理責任者を任命 4. 環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 5. 環境目標、環境活動計画を承認 6. 代表者による全体の評価と見直しを実施 7. 環境活動レポートの承認
環境管理責任者	1. 環境経営システムの構築、実施、管理 2. 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 3. 環境目標、環境活動計画の承認 4. 環境活動の取組結果を代表者へ報告 5. 環境活動レポートの確認 6. 従業員に対する教育訓練の実施 7. 緊急事態想定の訓練の実施
環境事務局（事務）	1. 環境管理責任者の補佐、EA21の事務局 2. 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 3. 環境目標、環境活動計画原案の作成 4. 環境活動の実績集計 5. 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 6. 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 7. 環境活動レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
全社員	1. 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を理解する 2. 環境活動を自主的・積極的に実施する 3. ECOドライブの励行等による二酸化炭素排出量の削減 4. 廃棄物の減量、段ボール等のリサイクルへの取り組み 5. 整理・整頓・清掃（3S）

4.環境経営目標及びその実績

■環境経営目標

項　　目			2021年度(R3) 2021/4/1 2022/3/31 実績(基準値)	2022年度(R4) 目　標 基準比　1%削減	2023年度(R5) 目　標 基準比　2%削減	2024年度(R6) 目　標 基準比　3%削減
二酸化炭素排出量		(kg-CO2／年)	43,222.70	42,790.48	42,358.25	41,926.02
電力使用量		(kwh／年)	32,273.00	31,950.27	31,627.54	31,304.81
燃料使用量	ガソリン	(L／年)	3,339.83	3,306.43	3,273.03	3,239.64
	ガソリン(現場)	(L／年)	4,191.49	4,149.58	4,107.66	4,065.75
	軽油(現場)	(L／年)	1,605.21	1,589.16	1,573.11	1,557.05
	灯油	(L／年)	1,359.00	1,345.41	1,331.82	1,318.23
廃棄物	一般廃棄物	(t／年)	0.540	0.535	0.529	0.524
	産業廃棄物	(t／年)	16.222	16.060	15.898	15.736
水使用量		(m3／年)	301.00	297.99	294.98	291.97
化学物質の適正管理		(3回/年)	－	年4回	年4回	年4回
環境に配慮した施工の推進(環境への苦情)		(0件/年)	－	0件	0件	0件
社会貢献活動(清掃活動)		(3回/年)	－	年3回	年3回	年3回

※電力の二酸化炭素排出係数(調整後)　0.574 kg-CO2/kWh

■環境経営目標、実績、評価

運用期間(2022年4月1日～2023年3月31日)

項　　目			2021年度(R3) 2021/4/1 2022/3/31 実績(基準値)	2022年度(R4) 目　標 1年間 基準比　1%削減	2022年度(R4) 取組期間 2022.4.1～2023.3.31 実績	達成率%	評価
二酸化炭素排出量		(kg-CO2／年)	43,222.70	42,790.48	38,114.53	110.93%	◎
電力使用量		(kwh／年)	32,273.00	31,950.27	31,604.00	101.08%	◎
燃料使用量	ガソリン	(L／年)	3,339.83	3,306.43	3,078.51	106.89%	◎
	ガソリン(現場)	(L／年)	4,191.49	4,149.58	4,267.49	97.16%	○
	軽油(現場)	(L／年)	1,605.21	1,589.16	674.80	157.54%	◎
	灯油	(L／年)	1,359.00	1,345.41	674.80	149.84%	◎
廃棄物	一般廃棄物	(t／年)	0.540	0.535	0.424	120.69%	◎
	産業廃棄物	(t／年)	16.2224	16.0602	1.347	191.61%	◎
水使用量		(m3／年)	301.00	297.99	222.00	125.50%	◎
化学物質の適正管理		(1回/期間)	－	年4回	年4回	100%	◎
環境に配慮した施工の推進(環境への苦情)		(0件/年)	－	0件	0件	100%	◎
社会貢献活動(清掃活動)		(2回/期間)	－	年3回	年3回	100%	◎

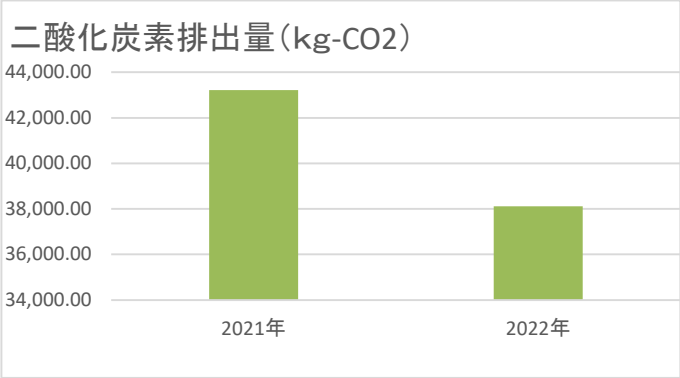
◎:100%以上(良くできた)、○:80%以上(まあまあ出来た)、△:50%以上(あまり出来なかった)、×:50%未満(全くできなかった)

5.環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

◎：良くできた、○：まあまあ出来た、△：あまり出来なかった、×：全くできなかった

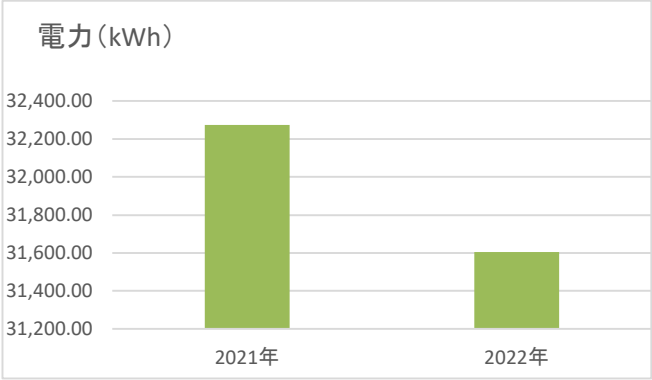
二酸化炭素排出量				
環境方針項目	目標	取り組み	評価	次年度の計画
CO2排出量の削減	CO2排出量の削減	電気、ガソリン、軽油、灯油の節減	◎	継続

	計
2021年	43,222.70
2022年	38,114.53



電気使用料				
環境方針項目	目標	取り組み	評価	次年度の計画
CO2排出量の削減	電力の使用量削減	休憩時間などの不要時照明OFF	○	継続
		使用頻度の低い箇所の照明OFF	○	継続
		照明器具・蛍光灯を（1回/年）清掃	○	継続
		支障のない限り、こまめに消灯する	○	継続
		エアコン室温温度設定・夏28℃・冬20℃程度	△	継続
		エアコンのフィルター清掃（1回/使用月）	○	継続
		（作業場）終業時刻の15分程度早めにスイッチOFF	△	継続

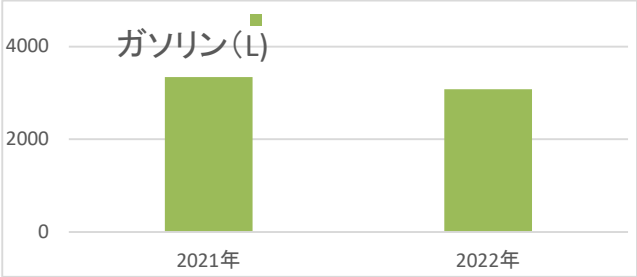
	計
2021年	32,273.00
2022年	31,604.00



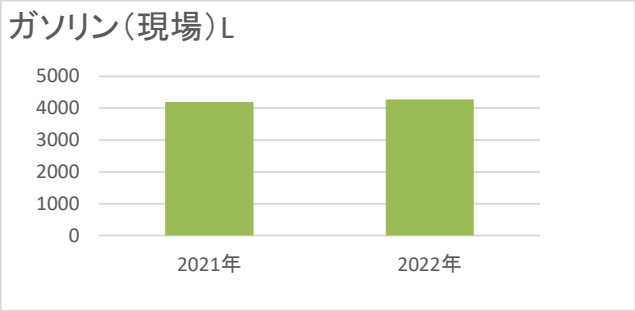
自動車等燃料

環境方針項目	目標	取り組み	評価	次年度の計画
CO2排出量の削減	自動車燃料の削減	適切なルート選定	○	継続
		エコドライブなど運転方法の配慮（急発進・急加速や空ぶかしの排除、駐停車中のエンジン停止など）を励行	○	継続
		タイヤの空気圧、オイル交換などの整備を適時行	○	継続
		効率的な業務の徹底（段取り）	○	継続

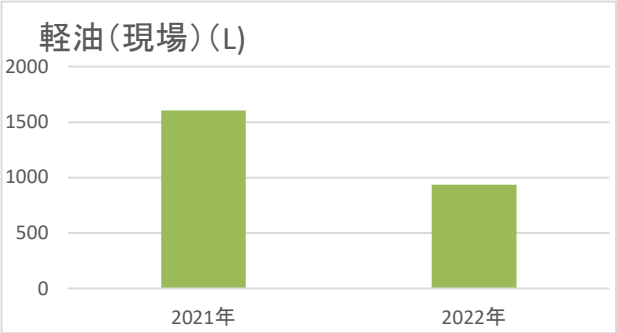
ガソリン（L）	
	計
2021年	3,339.83
2022年	3,078.51



ガソリン（現場）（L）	
	計
2021年	4,191.49
2022年	4,267.49



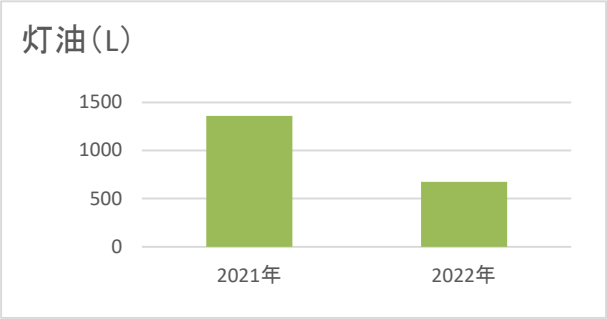
軽油（現場）（L）	
	計
2021年	1,605.21
2022年	935.60



灯油燃料

環境方針項目	目標	取り組み	評価	次年度の計画
CO2排出量の削減	灯油燃料の削減	こまめに暖房器具のスイッチを切る	○	継続
		室内設定温度　冬期暖房20℃程度	○	継続
		焼却炉の適正運用(10月より導入)	○	継続

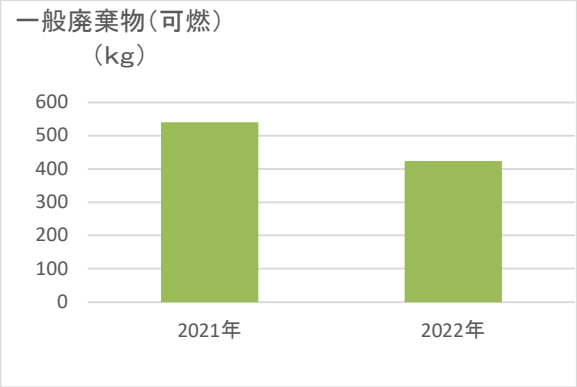
灯油（L）	
	計
2021年	1,359.00
2022年	674.80



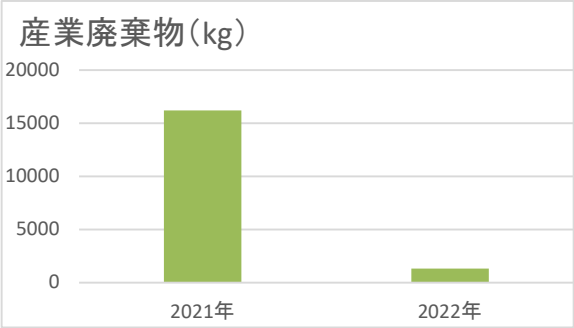
廃棄物

環境方針項目	目標	取り組み	評価	次年度の計画
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物の削減	印刷の裏紙利用	◎	継続
		印刷前確認(プレビュー)	○	継続
		無駄なプリントアウトを抑える	○	継続
		段ボール等のリサイクル	◎	継続
		部品材料等の紙箱等雑紙リサイクル	◎	継続
	産業廃棄物(混載)の削減	段ボール等のリサイクル	○	継続
		有価物の選別	○	継続
		分別廃棄	○	継続

一般廃棄物(可燃) (kg)	
	計
2021年	540.00
2022年	424.00



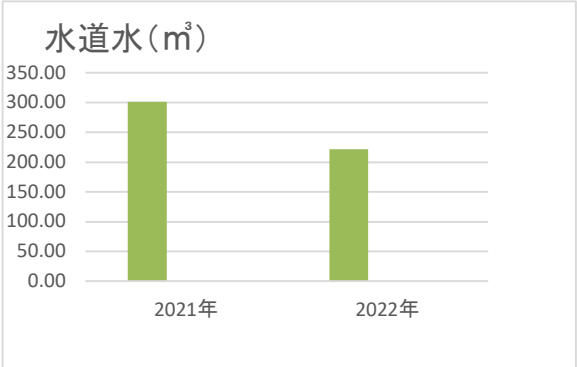
産業廃棄物 (kg)	
	計
2021年	16,222.40
2022年	1,347.20



水

環境方針項目	目標	取り組み	評価	次年度の計画
水使用量の削減	水使用量の削減	トイレ消音の為の流水を止める	◎	継続
		日常的節水の励行	◎	継続

	計
2021年	301.00
2022年	222.00



化学物質の適正管理				
環境方針項目	目標	取り組み	評価	次年度の計画
化学物質の適正管理	化学物質の適正管理の確認	管理状況の確認	◎	継続
		周囲に火器類は無いか		
		業務用エアコン簡易点検		

製品への環境配慮				
環境方針項目	目標	取り組み	評価	次年度の計画
環境に配慮した施工の推進	環境配慮への取り組みにより環境への苦情0件	（工事）工事作業の効率化	○	継続
		（工事）低騒音・低振動型の工具の使用	◎	継続
		（工事）作業後の整理・整頓・清掃（3S）の徹底	○	継続
		（作業場）整理・整頓・清掃（3S）の徹底および年1回（全体清掃）	○	継続
		作業ミスの防止	○	継続

地域清掃活動等の貢献				
環境方針項目	目標	取り組み	評価	次年度の計画
地域貢献活動への参加	清掃活動	本社周辺道路の清掃	◎	継続

（会社周辺道路の清掃）

2022.7.25　第1回目　実施

2022.9.5　第2回目　実施

6.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
環境基本法	地域活動に伴う公害を防止し、自然環境の保護
廃棄物処理法	委託契約の締結 許可証の確認 産業廃棄物収集運搬車両表示 マニフェストの交付と5年間の保管義務
家電リサイクル法	リサイクル券の交付と3年間の保管義務 指定引取場所への引取
フロン排出抑制法	充填証明書、回収証明書の交付 充填、回収量などの都道府県知事への報告 再生、破壊証明書の回付　保存 業務用エアコン簡易点検
徳島県生活環境保全条例	エコ運転 アイドリング防止
徳島県脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例	温室効果ガスの削減の為、エコ21の導入等
化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）	性状及び取扱に関する情報（SDS）の受取・発行 第1種指定化学物質取扱者は排出・移動量を報告 （年間取扱量1トン以上で従業員21名以上の場合）

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要請等

外部からの環境上の苦情・要請等はありませんでした。　確認＿＿＿＿2023.3.31＿＿＿＿

7.緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定：　火災の発生	
■実施日：2022年9月16日	■実施場所：本社
■参加者：製造部門及び事務員 （常時本社に在中者）	■実施内容：通報訓練、消火訓練、避難訓練
■評価：	手順書の変更の必要性　☐ あり　☑ なし
訓練をする事により、災害時の対応策の確認が出来た。 今後、回数を重ね、定着に繋げていきたい。	
■実施状況の様子	

8.代表者による全体の評価と見直し・指示

見直し実施日 ： 2023年4月14日

一人一人が気を付けながら考えながら計画的に取り組んでくれた結果が、数値として減少出来たように思います。

今後も、継続的に取り組み、計画的に結果が残せるよう努めていきた。

環境経営方針	☑変更なし	□変更あり
環境経営目標・計画	☑変更なし	□変更あり
実施体制	☑変更なし	□変更あり

9.これまでの環境活動の紹介

・使用量削減についての掲示

・照明器具・蛍光灯の清掃

・廃プラ対応焼却炉の導入　2022.10.4

構造基準適合